

教育ひょうご

発行所 神戸市中央区中島
手通4丁目10-8
兵庫県教職員組合
発行人 兵庫県教職員組合
代表者 川原 芳 和
編集人 西山 修
電話 050 (3538) 2346
1部15円 年定価360円
(組合員の購読料は
組合費の中に含む)

2020/10・15
No.2009
2 面
・兵教協第42回総会
・第70次 県教研案内
・兵政連だより
(宝塚市議会 北野 聡子さん)

三田市議会議員選挙 ひわだ充さん 当選!

ます。
また、市民一人ひとりの
人権が尊重される地域づく
り、社会づくりにもしっかり
りととりくんでまいりま
す。とはいえ、三田市でも
少子高齢化が急激な勢いで
すすむ中、コロナ禍で市税
収入も大幅な減収が予測さ
れ、今後は施策の選択と集
中がよりすすむと思われま
す。

20年人事院勧告・報告

人事院が異例の複数回となる勧告・報告を実施!
「10月7日」勧告として、
一時金(ボーナス)の0・05月分引き下げ!
勧告・報告のポイント
①月例給については、別途必要な報告・勧告を
予定
②一時金を引き下げ(0・05月分) 民間の支
給状況等をふまえ期末手当に反映

民間給与の調査
人事院は、約12,000
0民間事業所を対象に調
査。新型コロナウイルス感
染症の感染拡大の影響によ
り、一時金に関する調査を
実施(完了率80・3%)
一時金(ボーナス)につ
いては、昨年8月から本年
7月までの直近1年間の民
間の支給実績(支給割合
と公務の年間の支給月数を
比較。
○民間の支給割合
4・46月
公務の支給月数
4・50月
民間の支給状況をふま
え、期末手当の支給月数に
反映。
【実施時期】
法律の公布日

一般の職員の場合の支給月数			
		6月期	12月期
20年度	期末手当	1.30月(支給済み)	1.25月(現行1.30月)
	勤勉手当	0.95月(支給済み)	0.95月(改定なし)
21年度以降	期末手当	1.275月	1.275月
	勤勉手当	0.95月	0.95月

給与勧告制度の基本的考え方

給与勧告の意義と役割

1. 国家公務員給与は、社会一般の情勢に適應するように国会が随時変更することができる。その変更に関し必要な勧告・報告をおこなうことは、国家公務員法に定められた人事院の責務。
2. 勧告は、労働基本権制約の代償措置として、国家公務員に対し適正な給与を確保する機能を有するものであり、能率的な行政運営を維持する上での基盤。
3. 公務には市場の抑制力という給与決定上の制約がないことから、給与水準は、経済・雇用情勢等を反映して労使交渉等によって決定される民間の給与水準に準拠して定めることが最も合理的。

月例給
公務と民間の4月分の給
与額を比較し、必要な報
告・勧告を予定
※詳細は教育ひょうご速報
No.15を参照。



こどもの詩と絵 第40集より

月のうさぎ
姫路市立安室東小学校 4年
上川 智己

ゆたかな教育の創造をめざす

兵庫県民会議第31回総会

9月12日、ラッセホールで「ゆたかな教育の創造を
めざす兵庫県民会議」(略称・教育創造県民会議) 第31
回総会が開かれ、約50人が参加した。
経過が報告され、今後の活動方針や19年度決算、20年
度予算、役員の選出について協議し、承認された。

兵庫県民大学学長
五百住 満 代表委員
あいさつ



「教育創造県民会議」は、
地域・家庭・学校が一体と

なつて相互に連携し、「21
世紀のゆたかな教育の創
造」にむけて、地域の保護
者・労働者・教職員・県民
が連帯を深めながら、家庭
や地域の教育力の活性化と
子どもたちの人間的な成長
をめざしている。また、ま
すますグローバル化・高度
情報化社会がすすむ中で、
境・共生・社会的公正を尊
重するゆたかな教育の創造
と発展を目的としている。

そのために、学校教育と
地域・保護者との連携のあ
り方、教育予算拡充等、教
育条件の整備、保護者の教
育費負担軽減、教育制度の
あり方、外国人労働者の増
加等による教育の国際化と
多文化共生、子どもの貧
困・虐待・いじめ等の子ど
もの人権問題などについて
、地域の方々と教育・福
祉の関係者などとの対話の
充実とさらなる協力・協働
関係づくりをめざして活動

の増加により教職員の負担
は増大している。十分な定
数改善をもとめていく必要
がある。
このような状況をしっか
りとふまえた上で、教育の
基軸をしつかりもち、子ど
もたちが将来、どのような
逆境におかれても、それを
はねかえし、いきっていくた
すめていきたい。



▲万歳をするひわだ充さん(左)と後援会会長 木寅成器さん(右)

みなさんの応援
おかげさまで当選した

10月4日に執行された三
田市議会議員選挙で、兵政
連のひわだ充さんが激戦を
制し、当選を果たした。
今回は、22の定数を37人
の立候補者が争う厳しいも
のとなった。投票率は前回
に比べて2・8ポイント高
い51・82%。ひわださんは
1,670票を獲得し、11
位で5回目の当選となっ
た。

ひわだ充さんの声

三田市議会議員選挙への
ご支援、本当にありがとうございました。
ごさいました。皆様のご支
援をいただき5期目当選を
果たすことができました。
子どもたちが「のびのび」
と教育を受けられる教育環
境の整備に力一杯とりくみ
たい。

当選を果たしたひわだ充
さんの声を掲載する。
また、市民一人ひとりの
人権が尊重される地域づく
り、社会づくりにもしっかり
りととりくんでまいりま
す。とはいえ、三田市でも
少子高齢化が急激な勢いで
すすむ中、コロナ禍で市税
収入も大幅な減収が予測さ
れ、今後は施策の選択と集
中がよりすすむと思われま
す。

兵退教協 20年度役員の皆さん (敬称略)

1. 代表委員

【会 長】吉田 順子 (宝塚)

【副会長】山名 幸一 (姫路)

高見 以久好 (神戸)

木寅 成器 (三田)

斉藤 泉 (三美)

池田 啓子 (三田)

小西 清一 (多紀)

田村 政雄 (三原)

川原 芳和 (兵教組中央執行委員長)

岩下 彰 (兵政連)

2. 監査委員

田中 哲也 (三美)

米澤 謙一 (豊岡)

3. 事務局

小西 宏典 (事務局長)

藤井 優策 (事務局次長)

木南 拓也 (事務局次長)

4. 常任委員

地 区	名前 (支部)	名前 (支部)
神 戸	伊藤 玲子 (神戸)	小巻 建一 (神戸)
阪 神	植田 敦子 (伊丹)	大地 敬三 (伊丹)
東 播	櫻井 賢 (明石)	福岡 弘美 (三美)
中西播	串光 宏治 (姫路)	小原 典子 (佐用)
但 馬	岡本 操 (美方)	森 龍子 (美方)
丹 波	済木 茂明 (氷上)	西田由美子 (多紀)
淡 路	望月 真澄 (津名)	森上 祐治 (三原)

兵庫県退職教職員協議会 総会



9月15日、兵庫県退職教職員協議会の第42回定期総会がラッセホールで開催され、県内各地域から約70人が参加した。吉田順子会長と川原中央執行委員長のあいさつがあり、その後の総会では、19年度の活動の総括と20年度の活動方針・役員等が承認された。

吉田順子会長
あいさつ

新型コロナウイルス感染症をWHO(世界保健機構)がパンデミック(世界的大流行)として見解を表明してから6か月が経過した。しかし、新型コロナウイルス

ス感染症は終息しそうにない。安倍前総理大臣の突然の一斉休業要請で、学年の終わりと始まりという大切な時期が子どもたちから奪われた。これは、現場を知らない人たちの発想である。一斉休業により、「家庭格差」や「地域格差」が浮き彫りとなった。

現職のみなさんは、これまで以上に子どもたちの心のケアや学校環境の整備などで大変お疲れだと思ふ。子どもたちが等しく学べる環境をしっかりと保障することを現職のみなさんとともにすすめていく。

東日本大震災から9年、熊本地震から4年が経過した。また近年では、集中豪雨による河川の氾濫などの自然災害が多発している。兵教組は、被災された現地

教組にお見舞いを贈り、復興支援活動にとりくんでいく。兵退教協も兵教組と連携し、復興支援活動にとりくむ。組織の拡大・強化は極めて重要な課題である。今年度に限っては、このような状況の中でとりくんでいかねばならない。できることを少しずつおこなっていく。現職のみなさんと連携を密に強化をはかっていく。この難局をみんなで

のりきっていく。3年に宝塚市の教職員から5期連続市議会に送っていただき17年目となりました。いつもご支援いただきありがとうございます。17年間一貫して「支え合い助け合う社会の実現」のため、子どもの権利条約の具現化とジェンダー平等、働く人の立場を尊重することをめざしてきました。常に学校現場の意見を聴

き、何が必要なのかを考え、教育環境を守りとりくみをすすめてきました。支援の必要な子どもへの助員や臨床心理士などによる子ども支援サポーター、教育と福祉をつなぐSSWRのそれぞれの学校配置は宝塚市独自施策として先行できたものでした。さらに学校図書司書の全校配置も実現できました。とはいっても実は議会での政策提案から何年もかかったのですが、それが今は当たり前に定着していることが誇りです。

また、現役教職員の時からとりくんできた人権教育についてもその大切さを議会で発信し続けてきました。とりわけLGBTsを理解し授業するためのリーフレット作成は、現場実践とのつながりからできた

です。市職員と市民向け研修会もずっと継続してきています。そのような学校教育・社会教育の土台ができたからこそ「ありのままに自分らしく生きられる宝塚」同性パートナーシップ制度も全国で4番目に成立できたのだと思います。

さらに川西市の子どもの人権オンブズパーソン制度を見習った第三者機関による子どもの権利擁護機関である「宝塚市子どもの権利サポーター委員会」も発足することができました。兵政連の辻元議員と津田加代子議員との情報交換のおかげだと感謝しています。これからも、より一層子どもに寄り添う機関として継続に努めさせていただきます。

市民との対話を重視してきています。11、12年には副議長、17、18年には議長を務めた。市民に開かれ信頼される議会にするため議会報告会や意見交換会を実施し、市民との対話を重視してきています。

兵政連だより

宝塚市議会議員

北野 聡子さん



大好きな子どもたちのために！

また会派活動でも市民との意見交換の場として「駅前議会」を50回続けてきたことで多くの人々とつながりが持てました。最後に、私が最も嬉しいのは現場から呼んでいたボランティアとして子どもたちに会えることです。やっぱり学校が好き、子どもが好きなのだと思います。



▲水泳介助ボランティアの様子

秋の足音

太子町立斑鳩小学校

柳原

3年

拓真

こどもの詩と絵 第40集より



きんもくせいのおいが
ぼくのはなに入ってきた
ひがんだの赤が
ぼくの目に入ってきた
あまいいちじくが
ぼくの口に入ってきた
ぼくのとに秋がきた

第70次

兵庫県教育研究集会

いきる つながる みちひろく
～自立と連帯・共生の学びと教育～

2020 11/14 土

会 場

青垣住民センター／春日住民センター／
ライフピア市島／山南住民センター／
やまなみホール／柏原住民センター／
氷上教育会館

10:00～	開会
(受付9:30～)	基調提案
12:50～	分科会講座
16:00～	終了

※各会場、定員の半数以下の参加人数で感染防止対策を講じた上で分科会を開催します。

※全休会は開催せず、開会行事ならびに基調提案は、各会場でもオンライン参加とします。

11月は「兵庫の教育推進月間」です

兵庫県では「兵庫が育むこころ豊かで自立する人づくり」を基本理念に、「自然学校」「トライやる・ウィーク」等、保護者・地域と学校が手をたずさえた様々な教育活動が推進されています。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、本集會に子どもたちや保護者・地域の方々に参加していただくことはできませんが、県内全域から参加する教職員が出会い、語り合うことによって、子ども一人ひとりが輝く、さらなる兵庫の教育の創造をめざしていきます。

【主催】兵庫県教育文化研究所 兵庫県教職員組合 【協賛】ひょうご芸術文化センター 兵庫県立大学
【後援】兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 丹波市教育委員会 丹波篠山市教育委員会 兵庫県小学校長会 兵庫県中学校長会 兵庫県PTA協議会
(一財)兵庫県学校厚生会 教職員共済生活協同組合 (公財)日本教育公務員弘済会兵庫支部 日本労働組合総連合会兵庫連合会 (連合兵庫)